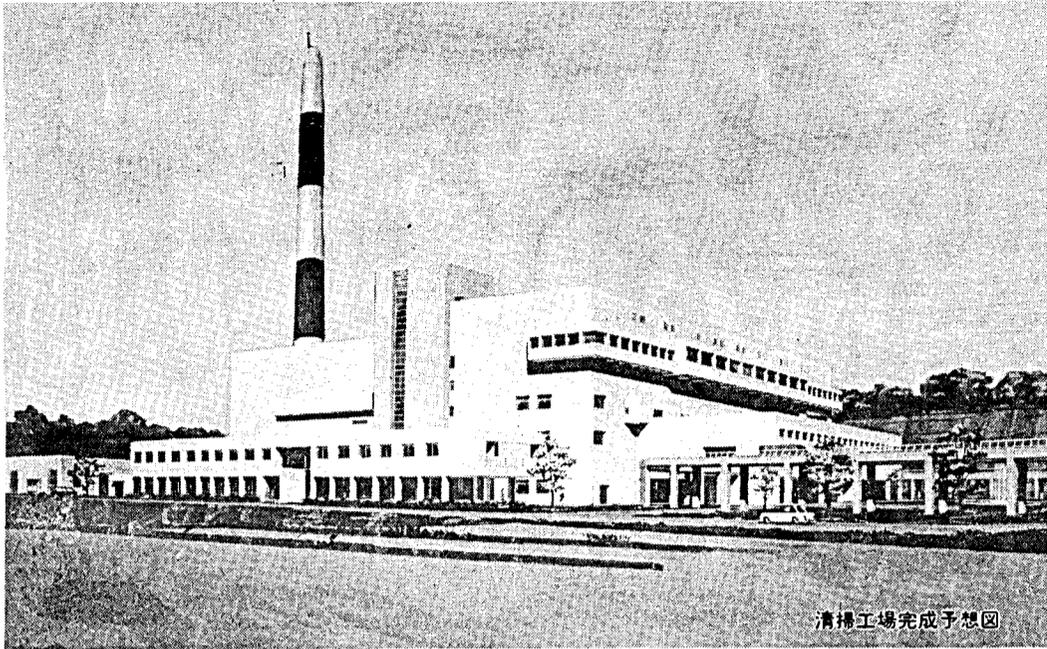


かごしま 市民のひろば

市の人口 (推計)

	(51.1.1)	(前年同月比)
人口総数	459,600人	(+13,275人)
男	216,926人	(+6,448人)
女	242,674人	(+6,827人)
世帯数	150,744世帯	(+5,418世帯)



清掃工場完成予想図

ゴミ戦争に挑戦

清掃工場いよいよ着工

鹿児島市は、今や人口四十六万人をかぞえる大都市に発展してきました。人口がふえ町が大きくなり、行くに従い、学校、住宅、道路、水、ゴミ処理などの都市問題がいろいろ発生してきます。中でもゴミ処理については、ここ数年「ゴミ戦争」といわれているように非常に大きな問題で、全国どの都市でも頭を悩ましておられます。本市では、今まで広木清掃工場を焼却したり、埋立て処分をしたりしてきました。しかし、このままではふえ続けるゴミを処理できないので、こんど大迫町に大規模な清掃工場を建設することになりました。

▼ゴミ量増加の推移
ゴミ量は文化のバロメータとも言われており、生活様式の移り変わりや、人口の増加などと平行してここ数年毎年ふえ続けておられます。現在毎日四百トン(普通の清掃車で二百六十台分)をこすゴミが出ており、まだふえていく傾向にあります。

▼近代的処理工場の必要性
広木清掃工場は昭和四十一年に建設以来、ふえ続けるゴミ処理に大きな役割を果たしてきましたが、一日に百六十トン位しか処理できないことと、施設が古くなったために全部の処理をすることは不可能になりました。そのため大半のゴミを埋立てによる処分をしております。燃えないゴミ(キケン物など)は埋立ての方法しかありませんが、生ゴミなどを埋立てることは決して近代的処理方法とはいえません。また今後新たに埋立地を確保することも困難なことです。人口がふえ、町がひろがると共に更にふえる傾向にあるゴミを、衛生的に早く処理するには、大型の清掃工場を建設することが急務となってきました。

▼工場建設へのスタート
昭和四十九年四月に清掃工場の建設をめざして、清掃工場建設委員会がスタートしました。更に昭和五十年一月には技術陣で構成する専門委員会も発足して工場建設への本格的取り組みが始められました。

▼工場建設委員会
この委員会は、海江田助役

を会長として、市の局部課長十九人で構成し、基本計画や機種のことなどについて、専門委員会と連携をとりながら前後七回にわたって慎重な審議を重ねました。

▼工場建設専門委員会
この委員会は、山口助役を会長とし、学識経験者(大学教授)二人と市の技術職員六人で構成し、機種についての技術上の評価や設計上の審査建設委員会から付託された専門的なことなどについて、前後十二回にわたって審議を重ねました。

このほかに燃焼工学の権威者を顧問にお願いして技術上の指導を受けるなど幅広く高度な検討をすすめました。

▼事務体制
両委員会や小委員会の二十数回に及ぶ審議と平行して、この事業の事務を担当する工場建設準備室では、土木、建築機械、電気などの技術職員や事務職員が室長以下十数名の陣容で、両委員会と一体となって取り組んできました。

▼建設業者の決定
以上のような周到な面密な検討過程を経て、建設委員会が発足して以来、一年九か月という長期にわたり、慎重で、しかも、公正明らかな審議の結果「安全で良いものを、安く」という大原則に立ち、最終的に発注する業者を決定しました。

▼正式な決定
この事業は五十億円をこえる巨額な工事ですが、市がこのような大きな工事などを契約する場合、市議会の議決が必要ですので、十二月の市議会に工事契約の議案を提案しました。

市議会においても、大きな事業ですので、長時間にわたる検討質疑が行われ、慎重審議の結果可決されました。これにより、北部清掃工場(仮称)の建設が本決まりとなったわけではあります。

▼今後の工事日程
二月早々に着工し、昭和五十二年度末には完成し、五十二年四月からは操業できる見込みです。

▼ゴミの減量を
この工場が完成すれば、公害のない衛生的なゴミ処理ができ、その効果は、絶大なものがあります。しかし、完成までにはまだ長時間を要します。一方ゴミは日々増加の方向にありますので、市民一人ひとりの心がけとご協力により、ゴミを減らすことが何よりも大切です。

仮りに一世帯一日に百グラムづつ減らして貰えば全市では一日に十五トン(清掃車約八台分)の減量になり、年間では八千万円という多額の節約になります。近代的な処理工場を造ることはもちろん必要ですが、これとあわせて、各家庭で焼いたり、畑に埋めるなどして、ゴミ減量運動をぜひ実行していただきたいものです。

区分	内容
処理能力	1日450トン焼却
処理方式	連続燃焼式(1日24時間運転)
建屋	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階建 延12,479.52㎡
建設場所	大迫町堀之上11,900番地
完成予定	昭和53年3月31日
総工費	61億5千万円(うちゴミ焼却処理施設50億5千万円)
業者名	株式会社 タクマ

清掃工場のあらまし

みなさんごいっしょに... (鹿児島市民のつどい)

市民の方々に放送を楽しんでいただくとともに、くらしに生かすくふうをしていただくための催しを行います。多数ご参加ください。

期間 3月6日(土)~11日(木)5日間 (日曜を除く)

NHK移動相談センター
テレビ、ラジオをきれいな画面美しい音で楽しんでいただくため開設します。
番組パネル展示会
思い出の番組をもう一度

期間 3月9日~11日
9:00~17:00
会場 県文化センター 1階ロビー

お国自慢にしひがし
とき 3月11日(内) 18:30~
ところ 県文化センター
出演 八代重紀にしきのあきら 金井克子
司会 山川静夫アナウンサー

家庭と学校地域社会を結ぶ放送利用のつどい
「おかあさんの勉強室」収録
とき 3月6日(内) 18:00
ところ 県文化センター
演題 親としての限界
講師 長見敏夫 (東京学芸大学教授)

FMリクエストアワー
とき 3月6日(内) 15:10
ところ 中央公民館
出演 夢押菜 地心バンド

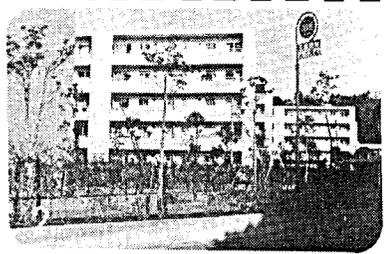
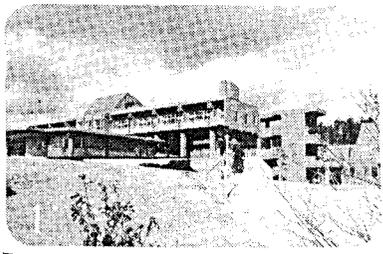
NHK文化講演会
とき 3月8日(内) 18:00
ところ 県医師会館
演題 映像のある生活
講師 萩 昌弘 (映画評論家)

申込み方法
往復ハガキにご希望の番組名を記入のうえ住所、氏名、年齢を記入2月20日(金)(当日必着)までに下記へお送り下さい。
(申込み多数の時は抽選)
〒890 鹿児島市天保山町19-20 NHK鹿児島放送局へ(☎1111)

主催 鹿児島市・市教育委員会・NHK鹿児島放送局
後援 県教育委員会

写真説明

- ① 少年自然の家
- ② 玉里団地市営住宅
- ③ 自転車専用道路
- ④ 北部清掃工場用地
- ⑤ 緑丘中学校
- ⑥ 桜島の避難倉
- ⑦ 移動浴槽車
- ⑧ 水質検査所



総額47億7千万円の肉付け

50年度補正予算から

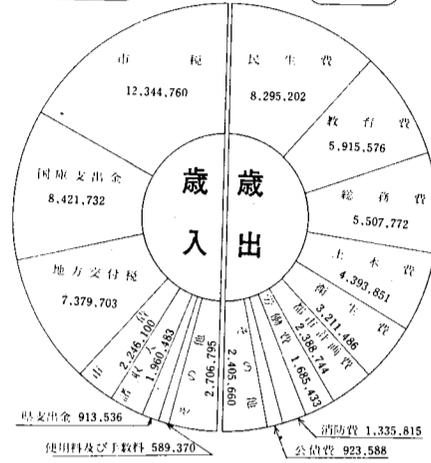
昭和五十年第四回定例市議
会が十二月六日から開かれ、
四十三議案が提案されました
このうち、昭和五十年年度の
補正予算として、四十七億七
千八百八十二万九千九百九十九
円が可決
主なものは次の通りです。

総務関係 (六億五千三百三十三万九千九百九十九円)
○市議会議員選挙投票準備事務経費ほか
民生関係 (十二億三千三百六十一万二千九百九十九円)
○桜島降灰災害による授業料助成
○身体障害者および老人用福祉電話設置
○重度障害者福祉手当
○生活保護費の基準改定
および級地引上げ等経費
衛生関係 (一億六千八百五十二万九千九百九十九円)
○屎尿収集業者助成金
労働関係 (二億二千四百六十一万二千九百九十九円)
○一般失業対策事業費
農林水産関係 (三千二百二十二万九千九百九十九円)
○桜島防災営農対策費
商工関係 (二千六百五十八万九千九百九十九円)
○中小企業振興条例等による助成金
土木関係 (一億六千六百五十一万六千九百九十九円)
○道路舗装ほか
○港湾改修事業費
都市計画関係 (一億二千三百四十七万五千九百九十九円)
○武、田上地区土地区画整理事業費
○公共下水道事業費
教育関係 (四億七千八百三十九万五千九百九十九円)
○幼稚園就園奨励補助金
○小中学校施設整備費
○新設校初年度調弁費
○新設校体育施設整備費
○給食器具整備費
災害復旧関係 (二千九百九十八万九千九百九十九円)
○災害復旧事業費
特別会計 (三千五百二十七万九千九百九十九円)
○食肉センター施設整備
企業会計 (市立病院事業 (四億六千八百八十八万四千九百九十九円)
○交通事業 (六億二千二百三十七万九千九百九十九円)
○水道事業 (九千二百九十八万五千九百九十九円)
○公共下水道事業 (三億二千四百五十二万九千九百九十九円))

昭和49年度決算状況

一般会計

単位千円



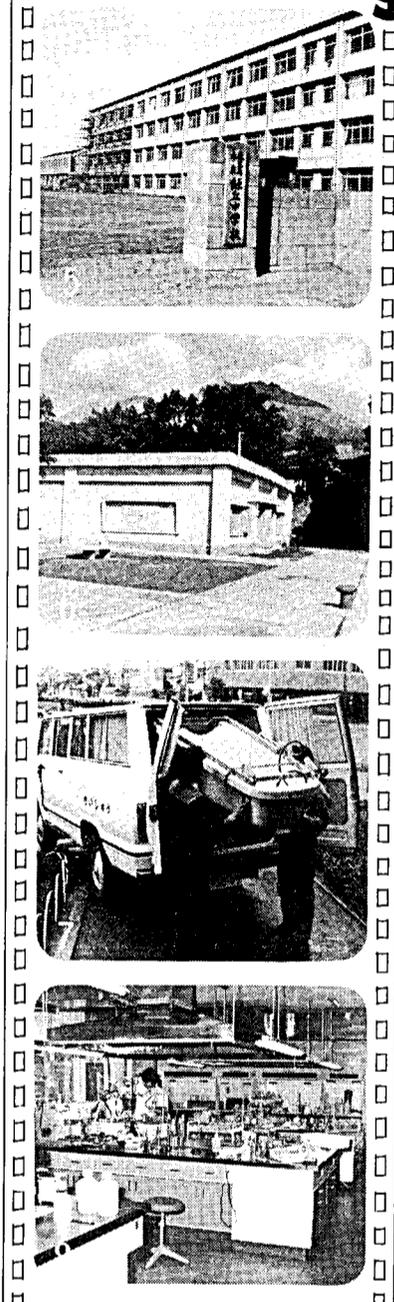
会計別	歳入	歳出	繰越金
一般会計	36,562,479	36,063,127	499,352
特別会計	6,824,052	6,484,511	339,541
内			
土地開発事業	329,471	329,471	0
公共用地取得先行事業	263,483	263,483	0
中央卸売市場	404,882	404,882	0
谷山青果地方卸売市場	25,264	25,264	0
食肉センター	183,417	183,417	0
交通災害共済事業	67,116	42,776	24,340
国民健康保険事業	5,040,237	4,837,048	203,189

少年自然の家など建設

49年度決算

昭和四十九年度決算のあらましは、上の表のとおりで、一般会計はじめ各特別会計とも赤字を出すことなく、健全な運営をすることができました。昭和四十九年度予算で実現した主な施設や施策は次のとおりです。

上町地域福祉館・少年自然の家・大島袖縮機センター・中小企業センター・市営住宅三百六十戸・自転車専用道路・水質検査所・高等看護学校・北部清掃工場用地・中央消防署吉野分遣隊 坂元、明和、西伊敷小学校・緑丘中学校・玉竜高校新校舎青果市場の継続工事・桜島爆発に備える避難施設・移動浴槽車・友愛特別乗車券・市民福祉手当・老人福祉プザ



お知らせコーナー

市役所代表 (24)

募集

- 2月市営施設見学会**
- ◇実施日 2月19日(木)
 - ◇人員 60名
 - ◇資格 市内に住んでいる20歳以上の方
 - ◇見学コース 滝之神浄水場、東福寺城址、少年自然の家、南部塵処理場、2・3号用地
 - ◇見学料金 ひとり百円
 - ◇申込み日 2月13日(金)
 - ◇申込時間 8時30分から(定員になりしだい締切ります)
 - ◇申込み 必ず電話で申込んでください(一回3人以内)
 - ◇市広報課(内線211・269・393)

栄養教室生

- 栄養改善推進員連絡協議会に加入し、地域における栄養改善思想を高め、市民の健康増進を積極的に進めるりり1育成のためのものです。
- ◇受講期間 51年4月～53年3月(二年間)
 - ◇募集人員 中央保健所 百名 山下保健所 百名(定員になりしだい締切ります)
 - ◇資格 市内に住んでいる方
 - ◇募集期間 3月1日～15日
 - ◇申込み ハガキで直接
 - ◇890市内鴨池2の25の1の11 中央保健所(☎2321)
 - 及び 892市内山下町10の5 山下保健所(☎内線492)

看護教室生

- 家庭における看護のしかたや家庭での健康管理について勉強していただくものです。
- ◇受講期間 51年4月～52年3月(一年間)
 - ◇募集人員 中央保健所 百



2月は受験の月、受験生は最後の仕上げに懸命。午は、天神様(学問の神)のお使いといわれる。このとこる磯の天神さまには受験生が多いという。(写真は磯天神の牛の石像)

～太陽の旅～

(県の観光テレビ映画)

鹿児島テレビで放映中 毎週土曜日17時から

- 2/7 伝説の島(甌島)
- 2/14 グルメちゃんいっしょい(さつまいの味と女講)
- 2/21 黒潮のみち(種子島、薩摩半島)
- 2/28 袖と娘(奄美大島)
- 3/6 燃えて上がるよ桜島
- 3/13 大自然の年輪(屋久島)
- 3/20 エメラルドの海(与論島)
- 3/27 フェスティバル鹿児島
- 4/3 カゴシマNOW

婚前学級

婚約中の男女並びに婚前の男女のしあわせな結婚と人生設計のためのものです。

- ◇日時 3月12日(金)、19日(金)、26日(金)、18時～20時
- ◇場所 中央保健所
- ◇テキスト代 300円
- ◇申込み ハガキで直接
- ◇890市内鴨池2の25の1の11 中央保健所(☎2321)

精神障害回復者 社会復帰学級生

市内に居住する自宅療養中の精神障害回復者の対人関係改善を図るためのものです。

- ◇申込み期限 3月22日まで
- ◇申込み 電話か、ハガキで
- ◇890市内鴨池2の25の1の11 中央保健所(☎2321)

融資

勤労者向け住宅 資金などの融資

中小企業(労働組合のない)に働く方のためのものです。

- ◇種類 生活ローン(限度額は30万円 利率は年10・44パーセントの時11回以内返済)
- ◇申込み 2月2日～28日と4月1日～5月31日
- ◇申込み 県の住宅課
- ◇問合せ 日本住宅公団(☎092・771・4111)へ直接

住宅公団では、土地(又は借地)をお持ちの会社等の事業者に対して、住宅や単身寮などの特定住宅の建設譲渡を行っています。

- ◇申込み期間 2月2日～28日と4月1日～5月31日
- ◇申込み 県の住宅課
- ◇問合せ 日本住宅公団(☎092・771・4111)へ直接

勤労者向け住宅 資金などの融資

- ◇種類 生活ローン(限度額は30万円 利率は年10・44パーセントの時11回以内返済)
- ◇申込み 2月2日～28日と4月1日～5月31日
- ◇申込み 県の住宅課
- ◇問合せ 日本住宅公団(☎092・771・4111)へ直接

市県民税の申告は3月15日まで

臨時受け所を開設



市県民税の申告書については、各地区の市協力員の方々とつうじて、二月上旬頃お届けします。

なお、申告用紙が届かない人で、申告用紙の必要な方にはお送りしますので、早めに住所氏名を市民税課へご連絡ください。

申告しなければならない人

ことし一月一日現在、市内に住所のあった人で、昨年一月から十二月までの間に、所得があったすべての人です。ただし、次の人は申告書を出す必要はありません。

(一) 一定の勤務先がある給

所得者(給与から市県民税を差引かれている人)で、ことし一月一日現在、在職中であって、昨年中に給与所得以外に所得がなかった人

(二) ことし所得税の確定申告をする人

申告書を書くときは

申告書の書き方の欄をよく読み、記入しなければならぬことがらは、もれなく正確に記入し、所得控除の算定に必要な、明細書や領収書などを準備してください。

また税額は、電子計算機で計算しますので申告書の納税者氏名欄には必ずフリガナをつけてください。

申告書の受け付け

申告書の提出期限は三月十五日ですが、期日がせまりますと大変混雑し迷惑をおかけすることもありますので、申告書が届きましたら、早めにすませてください。受け付けの次所は次のとおりです。

市役所別館二階の市民税課または、伊敷、谷山、東松島の各支所の税務係です。

なお、ことしは次の二十五か所に臨時受け所を設け、相談にあたりますが、受け付け期間など、今までと変わりますので注意してください。

3月9日～11日 9.00～16.00	清水小、大竜小、城原小、松原小、山下小、原良小、西田小、川上小、高等職業訓練所、吉野出張所
3月12日～15日 (14日は除く) 9.00～16.00	甲南中、武小、中州小、八幡小、鴨池小、中郡小、宇宿小、田上小、紫原小
3月8日～9日 9.00～16.00	小野農業協同組合 小山田駐在員事務所
3月10日～11日	皆志志小学校 玉江小学校
3月9日～10日	犬追駐在員事務所
3月11日	皆房駐在員事務所

所得税の申告も お忘れなく

所得税、贈与税、個人事業税の申告も三月十五日までです。なお、確定申告をする人は市県民税の申告は必要ありません。表のとおり行いますのでご利用ください。

確定申告書記載説明会

日時	会場
2月26日 9時30分から 13時30分まで	県産業会館4階 二階大ホール
2月26日 13時30分	谷山福祉会館
2月27日 13時30分	伊敷支所
2月25日 13時30分	荒田公民館 (中荒田公園隣)

税務相談(日曜日を除く)

日	時	会場
3月3日～15日		鹿児島税務署
3月3日～6日		谷山福祉会館
3月3日～15日		伊敷支所
3月3日～15日		市民税課
2月26日～ 3月15日		谷山支所
3月3日～12日		県産業会館4階 館内士会館
3月8日～12日		大同生命3階会議室 (高見馬場電停下車)

税についてのご相談は

国税……鹿児島税務署 ☎9131

県税……県税事務所 ☎20161

市税……市民税課 ☎21111

強く、正しく、明るく生きる

交通遺児代表 永清さん

市では、交通事故で尊い生命を失われた方々の交通遺児(百七十九人)に対し、見舞品を贈りました。

交通遺児を代表して、清水中二年の永清圭子さんが次のようなあいさつをしました。

不慮の事故によって父が帰らぬ人となったことを知らされた時、私はまるで自分のことじゃないような気がしたのです。

私の父は生前、土木関係の仕事を手伝っていました。当時父は、大島の徳之島で

「ただいま」と何もなく帰ってくる、きつと帰ってくる、思っていたから

「もつと生きていてほしい」と

「た」と声をかけたのです。今日は、私たちに、すばらしい贈りものを頂いて感謝にたえません。

私たち交通遺児に対するこのような暖かい励ましとご好意に対して、私たちは社会に甘えることなく、病氣などでも互いにはげまし合ひながら、強く正しく、明るく生き抜くことをここで誓いましてお礼の言葉とします。

わたしたちは、このような痛ましい交通事故をおこさないように、車の運転や、道を



見舞品の贈呈式(市長室)

お知らせコーナー

市民パドミントン大会

◇日程 3月13日(土)は13時から、男・女の団体戦、14日(日)は9時から、親子混合複(父親と母親の部)、男・女の個人戦 ◇会場 県体育館

◇申込み期限 2月27日(金) ◇申込み 市教育委員会保健体育課(☎545)

交通遺児調査

県交通遺児たすけあい運動推進本部では、新一年生になる児童および未就学児(0歳～6歳)のうち、交通遺児の方々を対象に見舞品等の贈呈

パネル展

河川の汚濁と健康食品
2月14日から27日まで
市役所市民課

小企業経営改善資金

市内で一年以上、事業を継続し、常時使用者が商業・サービス業では2人以下、製造業では5人以下の小企業者に対して、国では、無担保、無保証人で融資を行っています

◇貸付け条件 運転資金は百万円まで、設備資金は2百万円まで、利率は年7.2パーセント 返済は2年以内

◇申込み 鹿児島商工会議所(☎9171)

老人居室整備資金

のご利用は早めに

老人と同居される方に対し、老人専用居室の増設に必要整備資金の貸付けを行っていますので、ご利用ください

◇対象者 市内に一年以上同居する方で、老人専用居室を自力で整備することが困難な方

◇貸付け条件 限度額は60万円 利率は年3パーセント 返済は10年以内 保証人2人

◇申込み 市老人福祉課(☎内線49) 貸付け予定件数に達し次第締め切ります

無料税務(国税)相談

譲渡所得税、贈与税、相続税などについて、

◇日時 2月16日(月)10時～15時 ◇場所 谷山福祉会館

◇問合せ 税務署内税務相談室 鹿児島分室(☎3669)

文化講座

演題 現代生活の喜劇性(夏目漱石)

●日時 2月29日(日)14時～16時

文化センター

行政相談委員

国・県・市など役所での仕事について、住民からの相談に応じる、国の行政相談員に次の方が決まりました。

宮元憲吉 市内永吉町2600の77 (☎4939)

を行います。2月1日現在で該当する方は、2月12日(木)までに、市交通防災課(☎内線242)へお知らせください。

老齢年金の請求手続

老齢年金の請求をされる方で、自分の預金口座に振込みを希望される方は、年金手帳印鑑、住民抄本のほかに銀行等の預金通帳(又は銀行の口座番号証明書)を年金課窓口まで持参ください。◇問合せ 市国民年金課(☎内線333)

簡易保険の特別一時金の支払い

昭和24年5月以前の簡易保険については、お申出により契約を消滅させ、特別一時金をお支払いいたします。

◇取扱期間 昭和16年3月31日以前に加入の方は昭和51年1月1日から三年間、昭和16年4月以後に加入の方は昭和51年7月1日から三年間

くわしくは郵便局の窓口で

競争入札参加資格の申請

51・52年度に、市が発注する物件についての競争入札に参加できる資格審査の申請書を受け付けています。

受け付け期間 2月2日(月)から28日(土)まで、ただし、土曜日の午後および日曜日は除きます。

受け付け・問合せ 市役所の用度課検収係(☎内線235)

納期

無料税務(国税)相談

譲渡所得税、贈与税、相続税などについて、

◇日時 2月16日(月)10時～15時 ◇場所 谷山福祉会館

◇問合せ 税務署内税務相談室 鹿児島分室(☎3669)

住民検診

胃がんの検診

◇日程 2月16日は宇宿小、23日は清水小、25日は鴨池小、3月1日は武小、3日は大明丘小

◇受け付け時間 8時30分

◇料金 800円

◇日程 2月12日は大竜小、13日は原良小、20日は和田小、3月5日は谷山福祉会館

◇受け付け時間 9時

◇料金 600円 ◇問合せ 中央保健所(☎2321)

緑化樹等苗木即売会

と緑化相談所の設置

緑の月間(2月20日～4月20日)にちなんで、行われるもので、来会者には、花の種子さつきの苗木などを差し上げます

◇日時 2月28日(土)・29日(日)10時～16時 ◇場所 中央公園レリーコト東側

◇問合せ 林業会館内緑化推進委員会(☎4276)

市政の動きをテレビで

—MBC— 8時放送

2/1 成人病に注意

2/8 成り上がり一年生

2/15 休みと市

2/22 休日と市

2/29 市政ハイライト放送

—KTS— 11時放送

2/28 新入学を前に

休日在宅医さん

(診療時間午前9時から午後5時まで)

2月11日(水) 建国記念の日

- 内科(小児科)
岡病院(照国町) 1370
本内科医院(中央町) 1414
たけ内科医院(田上町) 3322
西小児科医院(下荒田1丁目) 3797
市来病院(上福元町) 2155
外科(整形・皮・泌を含む)
相良病院(松原町) 1800
寺口外科医院(中央町) 6544
児玉秀整形(下荒田4丁目) 2720
外科医院(上福元町) 3650
産婦人科
永田医院(西千石町) 6425
眼科
松元眼科(鴨池1丁目) 1367
耳鼻科
伊東医院(真砂町) 4179

2月15日(日)

- 内科(小児科)
大重医院(大竜町) 7326
肥後病院(中央町) 1011
馬場内科医院(田上町) 8703
岡元医院(荒田2丁目) 1700
藤田医院(上福元町) 3593
外科(整形・皮・泌を含む)
河井外科病院(高麗町) 6557
唐仁原医院(錦江町) 6485
泌尿器科医院(鴨池1丁目) 7069
平山外科胃腸科(上福元町) 6121
産婦人科
山下産婦人科医院(上福元町) 6234
眼科
平塚眼科医院(薬師町) 3567
耳鼻科
橋本医院(紫原2丁目) 6803

2月22日(日)

- 内科(小児科)
林八千夫内科医院(加治屋町) 0055
松岡内科(郡元1丁目) 5577
植村病院(草牟田町) 5807
柿本寺有馬病院(西千石町) 2474
内科三宅病院(上福元町) 3512
外科(整形・皮・泌を含む)
脇田外科(高麗町) 8768
今村外科(易居町) 5758
萩原医院(新町) 6993
黒川外科医院(南栄5丁目) 2220
産婦人科
土橋病院(西田1丁目) 0933
眼科
眼科高野医院(長田町) 9429
耳鼻科
平田医院(上福元町) 3315

休日祝日診療在宅医は

☎582323でおしらせしています。保健所

2月29日(日)

- 内科(小児科)
今村健一内科(泉町) 9355
ハマダ医院(南林寺町) 5321
有馬高治病院(平之町) 0823
松久保医院(三和町) 8524
平田医院(上福元町) 3337
外科(整形・皮・泌を含む)
神園外科病院(南林寺町) 2707
外科肥後医院(高麗町) 8686
整形外科(鴨池1丁目) 8922
阿久根病院(上福元町) 2375
産婦人科
竹田産婦人科病院(山之口町) 1808
眼科
大山眼科(宇宿1丁目) 6493
耳鼻科
江川耳鼻咽喉科(大黒町) 4414

俳句、短歌、短歌ポスト入選作決まる
天 秋空へ噴煙高き桜島
地 熔岩原の日だまりをとぶ冬の蝶
人 雀鳴き小鳥啼きよる美美子の碑
一席 対岸の家並は陽に輝きて鹿兒島の海は朝は風ざたり
二席 今年また訪れて見る噴煙の濃きも淡きもなつかしき
三席 碑のはたに立ちて眺むる錦江湾美しきかなその海の色
小 城 古 鐘 選
愛 媛 山 本 雅 人
福 岡 長 井 伯 樹
福 岡 森 土 秋
大 崎 租 選



市内在住公園、南洲墓地に設置されている俳句、短歌ポストを開函しました。これは、鹿兒島を訪れる観光客に、鹿兒島の印象を俳句、短歌によせて、ポストに投函していただき年に四回開函しているものです。今回は、俳句七十八句、短歌十五首のうちから上の作品が入選に決まりました。

これはあなたです



この写真は、あなたのある日ある時です。写真に写っているご本人は、市役所広報課(☎2111-1内線三九三)へ、ご連絡ください。写真を差しあげます。

外国人観光客をあなたの家庭に受け入れるために、市観光課(☎2111-1内線四〇五)へお問い合わせは、市観光課(☎2111-1内線四〇五)へ。これまでに、百二十二人の外国人の方々を利用して、訪問した後も、受け入れ家庭との間に楽しい交流が続けられています。外国の方々、あなたのご家族との団らんの中から、相互の理解と国際親善を深めるこの制度にぜひご協力ください。

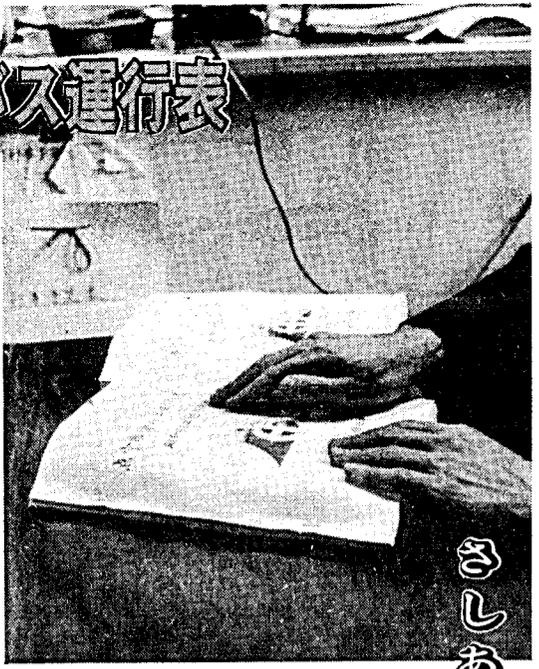


点字の市営バス運行表

申込み先 社会福祉課

わたしたちは、みんなしあわせにくらすことを願っています。なかでも、からだの不自由な方へも、普通の人びとのように自信をもって生活していただきたいと願っています。そのひとつとして市では、

▼申込み、問合せ先
〒八九二、鹿兒島市山下町十一番一号、鹿兒島市福祉事務所 社会福祉課
(☎2111-1内線三六四)



わたしたちは、みんなしあわせにくらすことを願っています。なかでも、からだの不自由な方へも、普通の人びとのように自信をもって生活していただきたいと願っています。そのひとつとして市では、

介護人を派遣

病気などの身障者に

市では、と、お近くの介護人に連絡して派遣いたしますので、どうぞ、ご利用ください。
▼申込み、問合せ先
市社会福祉課
(☎2111-1内線三六四)
なお、谷山地区は、谷山福祉分室(☎99211-1内線四一)

寒さから水道管を守ろう

- むき出しの管は防寒具をつけよう
○2・3滴水を出しておくで凍りません
○凍ったらぬるま湯でゆっくり溶かす
○破裂したら応急処置をして、すぐ水道局へ連絡を

市水道局 (☎237141)

外国人観光客をあなたの家庭に受け入れる家庭を募集

観光課では、鹿兒島市を訪れる外国人観光客に、二時間、市民の家庭を訪問する機会を提供するために、受け入れ家庭を募集しています。これは、遠く外国から鹿兒島を訪れる外国人の方々、私たちの生活様式や文化に、心に接してもらおうと、心の観光として、昭和四十九年四月からはじめている家庭訪問制度(ホーム・ビジット・プログラム)です。これまでに、百二十二人の外国人の方々を利用して、訪問した後も、受け入れ家庭との間に楽しい交流が続けられています。外国の方々、あなたのご家族との団らんの中から、相互の理解と国際親善を深めるこの制度にぜひご協力ください。

ご存じですか

二月十六日から三月十五日までは、所得税の確定申告の時期です。昨年一年間に本人や家族の病気などで、医療費を支払い、その額が相当な額になる場合には、確定申告で所得金額に応じて、その所得から医療費控除を医療費控除といいますが、医療費には、薬代はもちろん、入院費、つきそい料なども含まれます。申告すれば税金が安くなります。くわしくは税務署(☎91311)へ。

いまがみどころ 太宰府天満宮参観と鶴の見学
運行期日 2月7~8日、14~15日、21~22日(いずれも土・日)
料金 大人 14,000円 小人 10,000円
申込み・問合せ 交通局☎2111☎0230

第2回鹿兒島市立鴨池公民館教養講座
絵画教室作品展
とき 2月13日(金)~18日(水)
ところ 高島屋5階社交室
問合せ 鴨池公民館☎25756

みんなの参加で明るいあすの鹿児島を！

陽光あふれるみどりのまちづくり市民運動

わたしたち市民は、鹿児島市の都市像を「陽光あふれるみどりのまち」として見ます。この都市像は、昭和四十八年三月の市議会が決定した本市総合計画の基本構想に掲げられているものです。都市像のねらいは、鹿児島市を、自然も人の心も太陽の光があふれるように明るく、みどりいっぱい、なかなかで市民の安全と健康が守られる快適なまちにすることにあります。また、この都市像は、「住みよいまち」「しあわせのあるまち」「ゆたかな心の育つまち」「活気のあるまち」という四つの基本的な柱によって支えられています。このようなまちの実現をめざして、市民と市が一体となってまちづくりに取り組むために、「陽光あふれるみどりのまちづくり市民運動推進協議会」が四十九年十一月市と関係機関・団体(百三団体)の代表者によって組織され、また、市全域に同じくこの運動の推進員(六百八十三名)が置かれました。さらに、この四つの柱のまちづくりを目標に、それぞれ運動部会を設置しています。これまで各部会は、市民運動の具体的な事業について検討してきましたが、総会において決定した運動の重点・実践項目に対する方向づけを得ましたので、いよいよ市民総参加のまちづくりに取り組む運びとなりました。また一方、この協議会は、県が実施している「あすの鹿児島をつくる県民運動」の鹿児島市における役割も担うことになっていきます。

明るいあすの鹿児島市のまちづくりを進めるために、力を合わせてこの市・県民運動を推進しましょう。

住みよいまちづくり運動

【運動の重点・実践項目】
●花いっぱい、緑いっぱいをすすめよう。

- 庭や広場を花で飾り、たやさない。
- 植樹を進め、緑のまちづくりに励む。
- 郷土の自然を大切にす。
- まちをきれいにしよう。
- 家庭や地域からごみをなくする。
- 道路、河川や公共施設をよくさない。
- 公害や事故、犯罪をなくす。
- 公害をなくし、よい環境をつくる。
- 交通道徳を守る。
- 犯罪や火事を未然に防止する。

花と緑いっぱい

太陽国体の花いっぱい運動

動は、市街地を美しく色どり全国から参加した選手、役員と安らぎを与えました。当時の花壇やフラワーポット



市役所前花壇の手入れ

また、街路樹の水かけ運動

や野鳥の集まる環境づくりも事業にあげています。

まちをきれいに

トは、今もあちこちに残っています。完全に整備されているとはいえない。自然が守られ、みどりいっぱい、自然のなかに生活する市民の願いはみな同じです。家庭や職場・道路などを花と木で飾る運動を進めましょう。市民運動では、花壇コンクールや生けがきコンクールを開催し、花や植樹についてのパンフレットなどを作る計画です。

また、街路樹の水かけ運動や野鳥の集まる環境づくりも事業にあげています。

また、街路樹の水かけ運動や野鳥の集まる環境づくりも事業にあげています。

しあわせのあるまちづくり運動

【運動の重点・実践項目】

- 人をいたわり親切にしよう
- 身体の不自由な人や老人を助けていこう
- ボランティア活動の組織化を進めよう
- 小さな親切運動を実践しよう
- 物をたいせつにしよう
- 物をたいせつにしよう
- かしこい消費者となる
- 健康をたかめよう
- 規則正しい生活をする
- つりあいのとれた食事を

公害・事故を追放

わたしたちの生活のまわりの迷惑を

追放することが住みよいまちづくりにつながります。もちろん、交通安全はわたしたちの日常生活に欠かせない言葉です。さらに、戸締りと火の始末についてお互いに呼びかけ運動を行うことや、防犯灯の維持や管理に努めることも事業の目標になっています。



玉江小学校での不用品交換バザー

病気の早期発見、早期治療に努める。

わたしたちは、お互いに愛の声をかけ、親切に、運動の一つとして、すでに虚礼廃止運動に取り組んでい

反省に立って、物を節約し、大切に使うことが必要ではないでしょうか。

また、かしこい消費者となるための市民運動をひろげていかなければなりません。不用品交換バザーや廃品回収事業を奨励し、節約運動を実践することも市民運動として積極的に推進します。この節約運動の一つとして、すでに虚礼廃止運動に取り組んでい

節約・虚礼廃止

これまで物が豊富にありました。世の中が不況になり、きびしい時代を迎えて、いま大きな

健康増進

各種の検診を進んで受け、病気を早く発見し、早めに治療に努めましょう。

わたしたちの健康をたかめる方法をお互いに工夫し実行

あすの鹿児島をつくる県民運動

この運動は、豊かな生きがいのある県の建設をめざして県民がさらに意欲と連帯を高めて、明るく、たくましく、美しい郷土の実現をはかるためのものです。

県民運動推進協議会は、太陽国体の精神的な遺産を受けついで48年6月発足し、その後県下全域に市町村推進協議会が置かれ、現在着実に実践成果をあげつつあります。

運動の項目は「生活を明るくする運動」「心身をたくましくする運動」「郷土を美しくする運動」をあげています。鹿児島市では、陽光市民運動を通じて県民運動を推進することになっています。

わたしたちが、陽光市民運動の各運動項目を強力に推進することは、県民運動にかかげられている各運動項目を実践することにつながり、その目的を達成することになると思います。

Smokin' Clean

たばこの投げ捨てはやめましょう...!

ゆたかな心が育つまちづくり運動

【運動の重点・実践項目】
●青少年をたくましく育てよう。
●心身を錬磨しねばり強い根性をつくる。
●生活時間を設定し節度のあふくらしをする。
●体力づくりに励もう。
●生活にスポーツをとり入れる。
●地域や職場のスポーツ行事を盛んにする。
●野外活動やレクリエーション活動に積極的に参加する。
●ゆたかな心をつくらう。
●親を大切に隣人愛を育てる。
●郷土の優れた自然と歴史や産業、文化に理解を深める。
●郷土の誇りとなる市民文化を育てる。

市民運動推進協議会が決定した事業や計画にもとづいて、推進員自身からまず率先して市民運動を実践するとともに、この市民運動について推進員が所属しているそれぞれの団体や職域に広く啓発し、推進することを任務としています。
またこの推進員は、「あすの鹿児島をつくる県民運動」の推進員も兼ねて務めていただくことになってい

市民運動推進協議会が決定した事業や計画にもとづいて、推進員自身からまず率先して市民運動を実践するとともに、この市民運動について推進員が所属しているそれぞれの団体や職域に広く啓発し、推進することを任務としています。
またこの推進員は、「あすの鹿児島をつくる県民運動」の推進員も兼ねて務めていただくことになってい

推進員の任務

八十三名の方々です。
会議としては、これまで進んでおりました。
本年の推進員については、本年度の会議に予定してはいますが、すでにこの運動の推進員も決定されており、これからいよいよそれぞれの事業について実践活動に取り組みするときであるだけに、このたびの推進員大会が大いに期待されています。

に趣味のグループを作り育成することや勤労青少年ホームなど施設の利用をはかることも目標としています。
さらにおはら祭や夏まつりなど年中行事に積極的に参加することも事業の一つです。
明るい職場にするために職場でのあいさつをたやさない運動をおこしましょう。
全国的な観光地として、旅行者をあたたく迎えることは市民憲章の一つ

活気のあるまちづくり運動

【運動の重点・実践項目】
●楽しく買物ができるようにしよう。
●よい商品を適正な価格で販売する。

市民生活の向上は、健全な産業の発展によって支えられなければなりません。
楽しく買物ができるために店も客も明るく親切なマナーをお互いに「ありがとう」といえる運動を重点的におこし推進します。
特に商店側の各団体は、それぞれ所属の従業員にこの趣旨を徹底します。
また、商品に正札をつけることと、客の身になって商品を選択し販売することなども運動の目標です。
一方、消費者側も必要以上の包装による無駄をなくするため風呂敷で買物をする運動を行います。
さらに、よい商



定期観光バスの旅行者たち

青少年の育成

青少年が創造性と主体性のある健全な人間となるよう願っています。
青少年は心身をきたえ、ねばり強い根性をつくるのがなによりも大切だと思えます。
そのために学校体育・社会体育などを充実しスポーツ少年団・あいご会などの組織や活動を育てなければなりません。
また、青少年関係の各団体でそれぞれ節度のある生活時間を決めることも大事な運動の一つです。
少年自然の家などを利用しましょう。



親子一緒にピクニック(烏帽子岳自然遊歩道)

郷土の歴史を知る
健全な家庭に育つとともに、近所づきあいをよくし、お互いに隣人愛を育てたいものです。
郷土を愛する市民として、郷土の自然や歴史、産業をして文化を理解する活動をひろげましょう。

明るい職場の環境保持に一人一役をになう。
●旅行者をあたたく迎えよう。
●いい言葉づかいで

市民運動の窓口

市民運動の実践にあたっての窓口(事務局)は、次のとおりです。
住みよいまちづくり運動班
しあわせのまちづくり運動班
自然あいご課
ゆたかな心が育つまちづくり運動班
教育委員会庶務課
商工水産課
総務課



新設花壇などに種苗の助成

市民運動では、新設する花壇などを奨励するために、花いっぱい運動を行うグループに花の種や苗を配付します。

- (補助対象花壇などの基準)
1. 補助対象は個人ではなくグループ(町内会、通り会など)であること。
2. 歩道、グリーンベルト、花壇など市街地のオープンスペースとして公共性の高い場所であること。
3. 新設した花壇やフラワーポットなどの所在地、面積、個数を表示した図面を添付すること。ただし、公道の場合は道路管理者の占有許可を要する。
4. 花壇、フラワーポットなどは、地域の環境美化を目的とするので、周辺を含めて十分な管理を行うこと。
5. 住宅団地内や老人クラブなどで所管する花壇などについては、個別に審査する。
この種や苗の配付を希望するグループは、市公園緑地課へお申してください。既存の花壇などの育成は従来のとおりです。

おしらせ

●「陽光あふれるみどりのまちづくり市民運動」の名称は一般的に表現しにくいので、これを略称する場合は「陽光市民運動」とするよう申し合わせができています。
●事務局の体制は、市の行政機構をあてますが、四つの運動部会のそれぞれに運動班がセット(班長は各局長)されています。運動班のほかに総務班があり、総務班を掌握する総務局長が事務局長になっています。全体的な総括事務担当課は行政部総務課です。
●実施中の虚礼廃止運動で、結婚式の簡素化と葬祭の香典返しの廃止についての文書類(結婚式招待状、会葬御札に同封するもの)は、市くらしの課に準備してあります。この趣旨にご賛同くださる方に無料で差し上げております。

経過報告

- 48・3月 市総合計画基本構想決定、都市像を「陽光あふれるみどりのまち」とし、市民参加の方針を明示する。
48・6月 あすの鹿児島をつくる県民運動推進協議会発足。市町村推進協議会の結成方案を受け。
48・8月 県民運動推進員の推薦方案を受け。
49・2月 陽光あふれるみどりのまちづくり市民運動の推進方針を内定。県に打診、これを県民運動の本市推進機関とする。この了解を得る。
49・6月 市民運動の推進計画を市役所内部で決定。
49・7月 市民運動準備委員会の委員委嘱。
49・8月～9月 準備委員会開催、市民運動の推進計画を協議決定。
49・11月 市民運動推進協議会設立委員会～設立総会(発足)
50・3月 市民運動推進員大会。
50・5月～6月 新市長政策検討、市民運動の継承を決定。
50・7月 50年度総会。
50・9月～10月 事務局各運動班会議開催、事業計画の具体協議。
50・11月～12月 各運動部会開催